

## 2023年 自動車タイヤ国内需要年央見直し

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

## 〔Ⅰ〕需要見直し前提

## 1. 経済環境

実質経済成長率は当初見通しの2.2%から1.5%へ修正した。

## 2. 自動車動向

自動車生産台数は8,627千台・前年比110%と見込まれる。国内販売台数は当初見直しを上回る前年比116%、輸出台数は当初見直しを下回る前年比104%とした。

(表-1) 経済・自動車動向

	2019年	2022年	2023年見直し		前年比(%)			19年比(%)			
	実績	実績	当初	修正	22年	23年(当)	23年(修)	22年	23年(当)	23年(修)	
実質経済成長率(%)	▲0.4	1.0	2.2	1.5							
自動車	生産台数(千台)	9,684	7,835	8,507	8,627	100	(107)	110	81	(88)	89
	国内販売台数(千台)	5,195	4,201	4,621	4,867	94	(109)	116	81	(89)	94
	輸出台数(千台)	4,818	3,813	4,178	3,957	100	(106)	104	79	(87)	82

①23年(当)は、2022年実績見込み比。②実質経済成長率(%)は暦年(1-12月)、2023年1-3月まで実績。

③自動車の実績は以下の通り。生産：2023年4月まで、国内販売：同6月まで、輸出：同5月まで。国内販売には輸入車を含む。

④台数は台単位で計算し、千台単位表示した数値。

## 〔Ⅱ〕自動車タイヤ国内需要動向

## 1. 新車用タイヤ需要動向

## (1) 乗用車用タイヤ

上期実績は前年比120%となった。下期も前年を上回ると見込み、年間では31,946千本・前年比111%へ修正した。

## (2) 小形トラック用タイヤ

上期実績は前年比106%となった。下期は前年を下回ると見込み、年間では5,060千本・前年比102%へ修正した。

## (3) トラック・バス用タイヤ

上期実績は前年比112%となった。下期は前年を下回ると見込み、年間では1,154千本・前年比103%へ修正した。

(表-2) 2023年新車用タイヤ需要見直し

(単位：千本・%)

	19年実績	2022年実績						2023年見直し									
	本数 年間	本数 年間	当初との 差異	前年比(%)			当初との 差異 (年間)	本数 年間	当初との 差異	前年比(%)			19年比(%)			当初との 差異 (年間)	
				上期	下期	年間				上期	下期	年間	上期	下期	年間		
乗用車用	37,231	28,682	▲680	84	115	98	▲2	31,946	436	120	104	111	4	84	88	86	1
小形トラック用	5,396	4,970	67	92	120	105	1	5,060	30	106	98	102	▲1	88	101	94	1
トラック・バス用	1,316	1,124	22	83	101	91	2	1,154	▲16	112	94	103	▲4	91	85	88	▲1
四輪車用計	43,943	34,776	▲592	85	115	99	▲2	38,160	449	118	103	110	3	85	89	87	1

①当初との差異は、2022年は実績見込みと実績値、2023年は当初見直しと修正値。②会員輸入品を含む。

③合計本数は本単位で計算し、千本単位表示した数値。

## 2. 市販用タイヤ 販社販売需要動向

### (1) 乗用車用タイヤ

夏用タイヤの上期実績は前年比92%となった。下期は前年を上回ると見込み、年間では32,631千本・前年比97%へ修正した。

冬用タイヤの上期実績は前年比137%となった。下期は前年を下回ると見込み、年間では16,444千本・前年比101%へ修正した。

### (2) 小形トラック用タイヤ

夏用タイヤの上期実績は前年比93%となった。下期は前年を上回ると見込み、年間では8,957千本・前年比98%へ修正した。

冬用タイヤの上期実績は前年比127%となった。下期は前年を下回ると見込み、年間では4,565千本・前年比96%へ修正した。

### (3) トラック・バス用タイヤ

夏用タイヤの上期実績は前年比88%となった。下期は前年を上回ると見込み、年間では2,867千本・前年比96%へ修正した。

冬用タイヤの上期実績は前年比144%となった。下期は前年を下回ると見込み、年間では2,553千本・前年比96%へ修正した。

(表-3) 2023年市販用タイヤ夏・冬用需要見通し (販社販売)

(単位：千本・%)

		19年実績		2022年実績					2023年見通し										
		本数	年間	本数	当初との差異	前年比(%)			当初との差異(年間)	本数	当初との差異	前年比(%)			当初との差異(年間)	19年比(%)			当初との差異(年間)
						上期	下期	年間				年間	年間	年間		年間	年間		
乗用車用	夏	33,987	33,721	126	107	105	106	0	32,631	▲1,355	92	104	97	▲4	93	100	96	▲4	
	冬	16,443	16,279	231	179	95	101	1	16,444	237	137	96	101	0	233	90	100	1	
	計	50,431	50,000	357	110	100	104	1	49,075	▲1,118	96	100	98	▲3	101	95	97	▲2	
小形トラック用	夏	9,183	9,123	▲61	102	97	100	▲1	8,957	▲227	93	105	98	▲2	96	100	98	▲3	
	冬	4,356	4,745	312	145	102	107	7	4,565	151	127	90	96	▲3	183	93	105	4	
	計	13,539	13,868	251	106	99	102	2	13,522	▲77	98	97	98	▲2	104	97	100	▲1	
トラック・バス用	夏	2,963	2,977	64	114	100	108	2	2,867	▲87	88	109	96	▲5	94	100	97	▲3	
	冬	2,549	2,669	106	170	95	103	4	2,553	▲0	144	86	96	▲4	224	85	100	0	
	計	5,512	5,646	170	122	97	105	3	5,420	▲87	99	94	96	▲5	114	90	98	▲2	
四輪車用計	夏	46,134	45,821	129	106	103	105	0	44,455	▲1,669	92	104	97	▲4	94	100	96	▲4	
	冬	23,348	23,693	649	168	97	102	3	23,562	388	135	94	99	▲1	218	90	101	2	
	計	69,482	69,514	778	110	99	104	1	68,016	▲1,281	97	99	98	▲3	102	95	98	▲2	

①当初との差異は、2022年は実績見込みと実績値、2023年は当初見通しと修正値。 ②会員輸入品を含む。

③合計本数は本単位で計算し、千本単位表示した数値。

### 3. 市販用タイヤ メーカー出荷需要動向

前記販社販売を踏まえ、メーカー出荷需要を算出すると、年間の四輪車用計は67,971千本・前年比97%となった。

(表-4) 2023年市販用タイヤ夏・冬用需要見通し (メーカー出荷)

(単位：千本・%)

		19年実績		2022年実績					2023年見通し									
		本数		当初との差異	前年比(%)			当初との差異(年間)	本数		当初との差異	前年比(%)			19年比(%)			当初との差異(年間)
		年間	年間		上期	下期	年間		年間	年間		上期	下期	年間	上期	下期	年間	
乗用車用	夏	34,481	33,812	139	107	102	105	1	32,590	▲1,428	93	102	96	▲5	94	95	95	▲4
	冬	16,851	16,574	425	139	97	101	3	16,444	237	148	93	99	▲1	154	91	98	1
	計	51,332	50,386	565	110	100	104	1	49,034	▲1,191	98	97	97	▲4	99	93	96	▲2
小形トラック用	夏	9,279	9,238	54	104	96	100	1	8,956	▲228	93	103	97	▲3	96	98	97	▲3
	冬	4,397	4,748	306	129	103	106	7	4,565	142	144	88	96	▲3	179	93	104	3
	計	13,676	13,986	360	106	99	102	3	13,521	▲86	99	95	97	▲3	104	95	99	▲1
トラック・バス用	夏	2,938	2,945	25	115	97	107	1	2,863	▲93	86	114	97	▲4	94	102	98	▲3
	冬	2,521	2,624	61	145	98	102	2	2,553	▲0	170	88	97	▲2	215	89	101	0
	計	5,458	5,569	86	119	98	105	2	5,416	▲94	99	96	97	▲3	110	94	99	▲2
四輪車用計	夏	46,697	45,995	219	107	100	104	1	44,410	▲1,750	93	103	97	▲4	94	96	95	▲4
	冬	23,769	23,945	792	137	99	102	3	23,562	379	149	91	98	▲2	165	91	99	2
	計	70,466	69,940	1,011	109	99	104	2	67,971	▲1,371	98	97	97	▲3	101	93	97	▲2

①当初との差異は、2022年は実績見込みと実績値、2023年は当初見通しと修正値。 ②会員輸入品を含む。

③合計本数は本単位で計算し、千本単位表示した数値。

### 4. メーカー出荷需要動向 (四輪以外を含む)

四輪以外の特殊車両用と二輪車用を含む国内総需要本数は109,914千本・前年比101%となった。

(表-5) 2023年自動車タイヤ国内需要見通し

(単位：千本・%)

		19年実績		2022年実績					2023年見通し									
		本数		当初との差異	前年比(%)			当初との差異(年間)	本数		当初との差異	前年比(%)			19年比(%)			当初との差異(年間)
		年間	年間		上期	下期	年間		年間	年間		上期	下期	年間	上期	下期	年間	
新車用	乗用車用	37,231	28,682	▲680	84	115	98	▲2	31,946	436	120	104	111	4	84	88	86	1
	小形トラック用	5,396	4,970	67	92	120	105	1	5,060	30	106	98	102	▲1	88	101	94	1
	トラック・バス用	1,316	1,124	22	83	101	91	2	1,154	▲16	112	94	103	▲4	91	85	88	▲1
	四輪車用計	43,943	34,776	▲592	85	115	99	▲2	38,160	449	118	103	110	3	85	89	87	1
市販用	乗用車用	51,332	50,386	565	110	100	104	1	49,034	▲1,191	98	97	97	▲4	99	93	96	▲2
	小形トラック用	13,676	13,986	360	106	99	102	3	13,521	▲86	99	95	97	▲3	104	95	99	▲1
	トラック・バス用	5,458	5,569	86	119	98	105	2	5,416	▲94	99	96	97	▲3	110	94	99	▲2
	四輪車用計	70,466	69,940	1,011	109	99	104	2	67,971	▲1,371	98	97	97	▲3	101	93	97	▲2
小計	乗用車用	88,563	79,068	▲116	99	105	102	▲0	80,979	▲756	106	99	102	▲1	92	91	91	▲1
	小形トラック用	19,072	18,956	427	102	104	103	2	18,582	▲56	101	96	98	▲3	99	97	97	▲0
	トラック・バス用	6,774	6,692	108	109	98	102	2	6,570	▲110	102	96	98	▲3	105	92	97	▲2
	四輪車用計	114,409	104,716	419	100	104	102	0	106,132	▲922	105	99	101	▲1	94	92	93	▲1
特殊車両用	1,497	1,511	13	104	96	100	1	1,454	▲44	89	104	96	▲4	89	105	97	▲3	
二輪車用	2,190	2,411	26	101	109	105	1	2,328	13	97	96	97	▲1	103	110	106	1	
合計	118,096	108,638	457	100	104	102	1	109,914	▲953	104	99	101	▲1	94	92	93	▲1	

①当初との差異は、2022年は実績見込みと実績値、2023年は当初見通しと修正値。 ②会員輸入品を含む。

③特殊車両用は建設車両用・産業車両用・農業機械用・運搬車両用の合計。 ④合計本数は本単位で計算し、千本単位表示した数値。